

令和6年度 学校教育目標と学校経営構想

京都市立伏見南浜小学校

人権のための教育

主体性

社会性

＜自ら学ぶ力＞

＜自ら律する力＞

＜学校教育目標＞

笑顔 かがやく 南浜の子

～自ら考え判断し、自分で前に進もうとする子の育成～

目指す資質・能力…主体性

＜めざす子ども像＞

みんなで力を合わせる子

なんでも積極的によく学び、最後まで一生懸命頑張る子

ずからよく考え、正しく行動できる子

ハート トゥー ハート（心を通わせ）相手を認め、高め合える子

もらなければならない安全や健康を意識する子

やさしさと笑顔がみちあふれる学校

人権としての教育

一人一人に届く南浜の響育

「むかう→わかる→できる→もっと」

各教科・道徳・小学校英語・総合的な学習の時間・特別活動・学校行事

人権についての教育

人権を通しての教育

互いを認め合い、尊重し合う学校風土

人権教育・生徒指導（理解）・総合育成支援教育・道徳教育

家庭・地域との連携・協働・共育

基本的生活習慣の確立・家庭学習の習慣化、規範意識の醸成
地域活動への参加、地域での人や伝統・文化との関わり